

病気になるっても働き続けたい。



広島産保

検索



病気になるっても働き続けたい。

治療

仕事

両立支援

病気と仕事のことで、一人で悩みを抱えていませんか？

- 肝疾患で長期の治療が必要と診断されたけど、仕事を続けたい。
- 病気のことを会社にうまく伝えられない。
- 治療と仕事を両立できるか不安。
- 治療に合わせた短時間勤務や、休暇の取得が難しい。
- 職場の理解・協力が得られない。



治療と仕事の両立支援ナビ 厚労省

検索

STEP 1

あなたから主治医へ



私の仕事

仕事内容を伝える

STEP 2

主治医からあなたへ



就業上必要な措置等の「意見書」の作成

STEP 3

あなたから会社へ



「意見書」を会社へ提出

STEP 4

会社による措置



就業可能な場合「両立支援プラン」を作成

ご相談・お問合せ先

広島大学病院 肝疾患相談室

独立行政法人 労働者健康安全機構

広島産業保健総合支援センター

☎ 082-257-1541

☎ 082-224-1361



あなたの職場でも



治療と仕事の両立支援



始めませんか？



両立支援促進員が、それぞれのステップに応じた助言・支援を行います。
お気軽に、ご相談ください♪

企業に
無料で
派遣！

治療と仕事の両立に向けたステップ (例)



「両立支援のガイドライン」のご紹介

厚生労働省では、事業者、人事労務担当者、産業保健スタッフを対象に、「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」を作成しました。

がんなどの病気を治療しながら働きたい労働者に対して、職場はどのような対応をしたらよいか、環境整備や進め方、様式例集等、両立支援に向けて取り組むべき内容を丁寧に紹介する一冊です。



ホームページからガイドラインをダウンロードできます！
厚生労働省ホームページ <https://www.mhlw.go.jp/>
(ページ内索引をご利用ください)